



サニーコースト合宿



行事係

令和元年6月29日(土)~30日(日) ニューウェルサンピア沼津にてゲストコーラーとして鎌倉ビーチ&スターズ 湖中恵子さん、スクエアナインズ 上野敏文さん 二人を迎え合宿が開催されました。

二日間とも生憎の雨で駿河湾は見えませんでした。湖中さんの明るいコールはとても楽しく上野さんのポイントを押さえた説明は勉強になりました。

夕食を兼ねた親睦会もゲストやハッピードリームの方々と一緒に親睦やカラオケなど楽しいひと時を過ごしました。

参加者はサニーコースト38名、ハッピードリーム15名、鎌倉ビーチ&スターズ1名と当初の計画より少なめでしたが、ダンスは楽しく充実した二日間でした。

地元ハッピードリームからも参加して頂き又会場の件では会長の中田夫妻に大変お世話になりました。

今回28人乗りのバスで行かれる事になり、清水 恒さんにはバスの手配からコースを考え運転までしていただき大変感謝しています。

久しぶりの合宿でなかなか人数が揃いませんでしたが、皆様のご協力により無事に催す事ができました 有難うございました。

磯部 真理子



合宿を受けて

山本圭子

合宿という言葉に学生時代を思い出し、いろいろな方々との交流が私なりの大きな前進でした。

お別れする時握手で「またお会いしましょう」と言葉をかけていただき感激でした。



はじめての合宿



福田 すみ子

プラスの講習を終え踊り込みにと進んで来ましたが、踊りの輪には腰が退けてなかなか入れませんでした。

そんな時、プラスを教えて頂ける合宿があると聞き直ぐに申し込みました。

ニューウェルサンピア沼津は、広大な敷地に又建物も広く迷子になりそうでした。体育館有り庭には大きな、形も面白いプールが見えました。

講習は、皆様に誘っていただき、セットに入ることが出来ました。

2日目の最後のコールでは、全員のコーラーさんが次々に途切れ無く楽しいコールで続けてくださり、会場の皆様も笑顔で踊っていました。

その会場の雰囲気は何故か感動しました。

帰りのバスも和やかに岐路につきました。

最後に、お役に携わった方々に御礼を申し上げます。

ガンバツテルる栃木県

磯部 真理子

栃木県プラスパーティが行われたのはまだ涼しく、長かった梅雨の明けない7月21日(日)でした。栃木県はまだ5クラブでもあり、70人位の参加者でしたが、開始から3時間30分の終了まで6セットと、とても熱心な方々でした。

北関東の群馬、茨城、栃木の3県は協力しあっているようで、この日も磯部がゲストコーラーとして招かれましたが、それぞれの県の方もコールし、ダンサーの方々も参加しておりました。

宇都宮は息子の聡史が市内の大学生だった頃、クラブを作りたくとも何も出来ずにいたところ、現在会長の北嶋さんと知り合い、協力しあってやっと出来たクラブです。その頃には何回も通っていましたが、今は少し足が遠のいていますが、もう少し行かねばと思いました。

Ipac2019 に行ってきました。

磯部章三

2019年7月25日から、8月3日まで、IPAC2019 に行ってきました。

IPAC2019というのはプラスからC4までの踊りを楽しむ、

ヨーロッパのスクエアダンスのパーティです。

スクエアダンスを踊る世界中の人が集まるパーティです。

日本をはじめ、アメリカ、カナダ、オーストラリア、ドイツ、フランス、デンマーク、台湾、中国、チェコ、と世界中の人が集まるのですが

今年は、初めてソ連の人が、コーラーとして、来ました。

アメリカの踊りで、言葉は米語でコールをするのかなと、楽しみです。

山田隆夫



第58回全日本コンベンション in 広島が9/6(金)～9/8(日)の期間で開催され、磯部会長ご夫妻以下総勢9名で参加しました。コンベンション会場の広島国際会議場は原爆ドーム、平和記念資料館などと共に旧太田川などの中州に建つ立派な建物です。ダンスのレベルはB,eMS,P,A2,C1,RD,LDで、それぞれでのダンス、オプションツアー、市内自由観光などを各自楽しんでいましたので私のスケジュールの範囲で紹介させていただきます。

9/6(金)広島到着。昼食に初めての『広島お好み焼き』を賞味。有名なお店は長蛇の列で、比較的列の少ない店に並び、鉄板前の席を勧められました。そこでは店員さんが手際よく具材を幾重にものせて焼く様子は、食べるのも忘れて見惚れてしまいました。

ダンス会場ではすでに約1100名のダンサーがレベル別の会場に分かれて盛り上がっていました。私はeMS,MS,Pの会場を往き来し、セットが少しくらい潰れても笑顔で応えてくれて、楽しく踊ることが出来ました。

夕食は大ホールの観覧席を使い、食事が済むとその席で、エキシビションと開会式



が行われました。エキシビションでは地元の県立高校生達による『芸北神楽』が演じられました。八岐大蛇を退治する沖須佐之男すきのおのみこと命を題材にした勇壮で見応えのある神楽で隣に座った広島の男性に高校生たちの神楽舞の解説をしていただき、差し詰め多重放送のようでした。

続いて開会式で沖吉会長の挨拶があり『私は広島出身で二歳の時に被爆いたしました』という言葉に会場の空気が一瞬止まったような気がしました。

その後の合同プログラムダンスでは、会場に入りきれないダンサーが、プロジェクタースクリーンが設置されている別会場でゆったりと、むしろ伸び伸びと踊っているように見えました。

2日目の9/7(土)は自由市内観光で原爆資料館→原爆ドーム→おりづるセンター→広島城→縮景園を順に廻りました。

広島に行くならば、必ず見学しようと思っていた原爆資料館では被爆写真と説明文を一枚一枚目を通していたので、多くの時間を取ってしまいました。被爆した一歳の子供が家族に抱かれている一枚の写真は昨日の沖吉会長の言葉と重なり、一般市民に対する無差別攻撃に戦争の酷さを感じました。そこで外国の若い人たちが無言で食い入るように見ている姿には、救われた思いがしました。

その式



浅野家（忠臣蔵、浅野内匠頭の本家）の広島城、縮景園を見学しましたが、時間が足りず 30 分ほどの鑑賞になってしまいましたが、庭の配置・石組み・竹垣などを愛でました。市内見学から 17 時ごろ合同プログラムのダンス会場で 1 時間ほどダンスを楽しんだ後、夜は事前に予約していた割烹料理店で広島の料理を堪能しました。

3 日目 9/8(日)最終日は台風 15 号が関東地方に近づいているとの予報で少し早めに帰り支度をし、東京行きの最終列車に飛び乗りました。列車の中はグリーン席、指定席の区別もなく、通路もダンス会場さながらでした。バタバタと帰ってきましたが、新横浜に着いた時にはほっとしました。いろいろ思い出の多いコンベンションでした。



次回の第 59 回全日本コンベンションは北の大地、北海道で開催されます。



神奈川県 DoSaDo パーティ



今回の Dosado には残念ながらサニーコーストとしてビギナーを、参加させることが出来ませんでした。ビギナーを集める難しさを痛感していますが、それでも 44 名の会員が参加しパーティーを盛り上げてくれました。

次回に向けては何とか…。

宮内 洋治



編集後記：

「サニーコースト便り 106 号をお届けします」たくさんの方々の支援によって、今号も無事に発行することができました。

会報係&総務 HP 担当